

わっしょい摩耶山

出動！車いす担ぎ隊

J R六甲道駅の昇降式ホーム柵の見学の後、せっかくなのでアクセス調査も兼ねて摩耶山まで行ってきました。山といえばバリアがいっぱいのイメージだと思いますが、果たしてどのようにして山頂まで行ったのか！？ 車いす3台（簡易電動1台、手動2台）で行きました。

《今回のルート》

J R六甲道駅 → 神戸市バス → 摩耶ケーブルカー駅下停留所 → 摩耶ケーブルカーで摩耶山中腹・虹の駅へ → ロープウェー線に乗り換え（階段あり）→ ロープウェーで山頂・星の駅へ

○ J R六甲道駅 → 神戸市バス → 摩耶ケーブルカー駅下停留所
神戸市バスを利用。お客さんも多く、スペース的に厳しかったのですが、なんとか車いす2台で乗れました。もう1台は畳めたので、1人座席に移乗してもらって車いすを畳みました。



スロープを出してもらいます。



バスに乗車します



坂道で車いすが動くので心配です



坂道を登っています

1台のバスに車いすが2台まで乗れますが、摩耶ケーブル駅までの直通バスの本数が少なく、2台のバスに分かれて行くことになった。バス乗車中は山道でカーブや坂道が多く、車いすのブレーキをかけても動いてしまった車いす2台は直通ではなく最寄のバス停よりひとつ手前のバス停から歩いて行くことになったため、急な坂道をのぼることになり大変だった。

○摩耶ケーブルカーで摩耶山中腹・虹の駅へ

摩耶ケーブル駅に着いたら最初の階段があった。(20段くらい)



はじ
初めのわっしょい (かつぎ)



かいだん みぎて かなり きゅう きげん さかみち
階段の右手にかなり 急で危険な坂道あり



ケーブルカーにの乗ろう！！



2度目のわっしょい

摩耶ケーブル下駅に到着も、乗り場にも階段がありました。
車内に車いす席はありませんでした。
乗ってすぐの出入口通路に
車いすを止めることになり、出入口をふさぐこと
になりました。



通路に横向きに乗車

○摩耶山中腹～「虹の駅」(ロープウェー線)

山頂まで行くにはロープウェーに乗りかえる必要があり、乗り場に行くまでにも階段がありました。1人ずつ介護者が担ぐので、下で待っているときは寂しかったです。



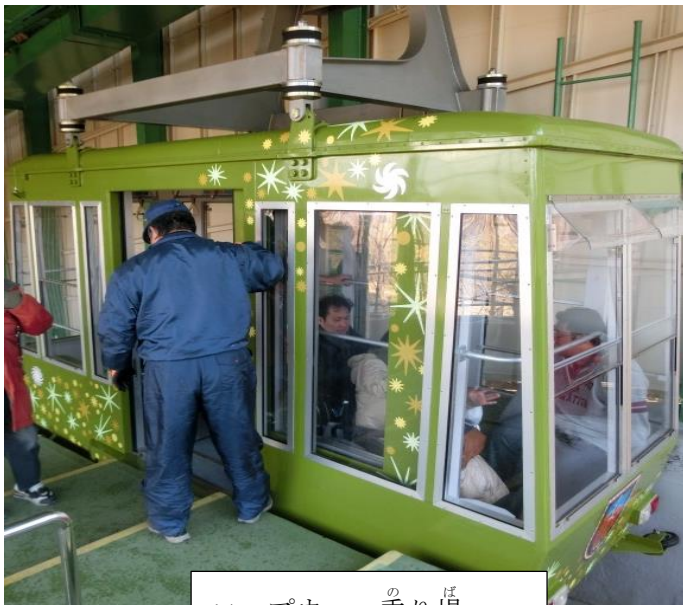
のりば場までの階段が長～い！！



3度目のわっしょい！！

○虹の駅～星の駅

ロープウェーの駅も階段がありました。ケーブルカーより幅は大きかったものの大変でした。ロープウェイはなんと車いす3台乗れました。意外とバリアフリーでした！！待機中に周りを見渡していると景色が綺麗でした。



ロープウェーのりば場



ロープウェーからは素晴らしい景色です



4度目のわっしょい！



駅員さん4人もわっしょい！！

扉を開けるとすぐ階段なので車いすを担ぐ際の方向転換や持ち方なども工夫が必要でした。

「みんな安全第一で！！」 階段では力持ちの駅員の方も手伝ってくれました。ありがとうございます！！

駅員さんに車いすのお客様の介助は慣れているんですか？と聞いたところ、グループの中に車いすの利用者が1人いて、その方を介助することは時々あるそうです。車いす1台での利用は時々あるようで、車いすを担ぐのも慣れていました。しかし、団体の車いす3台は初めてのことです。



ロープウェー「星の駅」にて



山頂で記念写真！

山頂で写真を撮るときは奇跡的な程、青空に恵まれたよ！！

階段にも雪や寒さにも負けず、頑張ったから天気も味方してくれたのかな？

私たちが暮らす街は、バリアフリー化が進んできたと思います。でも山やロープウェーなど、まだまだバリアの所が多いです。そういう所を見つけて、調査に出かけ体験し感じたことを情報発信していきます。

そうしてよりバリアフリー化が進んでいけば良いと思います。

<情報>

○摩耶ケーブル駅～星の駅（全区間）までの料金

往復料金 大人1540円 小人770円 （大人12歳以上、小人は6歳以上12歳未満）

○各種割引もあります ※詳しくは、まやビューラインのホームページをご覧ください

団体割引（15名以上）1～3割引 高齢者（65歳以上）2割引 障害者（手帳所持者）5割引

文責：森園 宙 山下 千尋